

2月 モニターレポート		担当出張 所	毛馬出張所
担当区間	JR東海道本線上淀鉄橋～菅原城北大橋（右岸 8.8～12.2 km）		
モニター実施日時	令和元2年2月25日（火）午後5時～6時頃／2月26日（水）午後1時～2時頃		
天 候	曇り時々晴れ／曇り		

（見出し）

淀川のJR東海道本線上淀鉄橋（右岸 8.8 km）から菅原城北大橋（右岸 12.2 km）についてモニターしました。堤防からの眺め、河川敷の状態、淀川や河川敷の動植物について報告します。

（内容）

まだまだ寒い日が続きますが、少しずつ日照時間は長くなってきています。夕方の五時を過ぎてもまだ明るいので、気持ちも何となく明るくなるような気がします。

●堤防からの眺め

先月と同じ付近の場所から眺めてみました。



淀川右岸 11.5 km付近 大日大聖不動明王

先月の大日大聖不動明王には、お正月のしめ飾りが飾られており、微笑ましい光景でした。この日は槇が供えられていました。今まで気がつかなかったのですが、いつもお供えしてくださる方がいるのかも知れません。



堤防からの眺めです

全体的に茶色い風景です。植物は枯れながらも、生命力たくましく存在しています。  
もうそろそろ2月も終わりですが、まだ春の気配は感じられませんでした。



近づいて見た様子です



淀川右岸 10 km付近

暑い時期には森のようになっていて、すぐそばに河川があると思えなかった場所です。  
すっかり葉を落としているので、対岸までもが確認できました。  
同じ場所でも季節によって全く景色の違う場所でした。

#### ●集められたゴミ

遠目にはきれいに見える淀川ですが、近づくとペットボトルやプラスチックごみなどがたくさん漂着しています。



淀川右岸 11.1 km付近

川に捨てられた漂着物を引き上げて集めてくれているようです。  
たくさんのペットボトルや毛布のようなものなどが1か所に集められていました。

職員の方かボランティアの方でしょうか。有難いことです。



上の写真の近くです



淀川大堰付近

水鳥たちが悠々と泳いでいたり、何か餌をついばんでいました。川のゴミがなくなり、鳥や魚が住みやすい川になることを心底願いました。

#### ●野良猫の様子



寒い時期だからか、野良猫の姿は一時期より見かけなくなりました。

お皿が並べられ、3匹の猫が餌を食べていたのですが、近寄ると逃げてしまいました。



近くには「白猫の墓」と書かれた碑があり、きれいな花が供えられていました。  
たくさんいた子猫を思い出し、悲しい気持ちになりました。  
生き物との距離感について考えさせられました。

今月のレポートでは、悲しみはあったものの、人の心の温かさを感じることが出来ました。  
来月は3月。季節はもう春を迎えます。早ければ桜も咲く季節です。どんな変化があるのでしょうか。来月は楽しい気持ちになる発見があることを期待したいです。

2月のレポートは以上です。

(意見・感想・処置等)

2月のレポート、ありがとうございます。

まだ堤防上から眺める河川敷の景色は冬の色合いだったようですが、土筆が頭を出し始めていたり、公園では春の花が咲き始めていたり、少しずつ春の気配が感じられるようになってきています。次回のモニター時には、小さな春を見つける楽しみがありそうですね。

ペットボトル等の集積は、ボランティアの方々が集めて下さった物です。

今年はコロナウイルスの影響で残念ながら中止になってしまいましたが、毎年の一斉美化活動にもたくさんの方が参加して下さっていますし、このように日頃からゴミを集めて下さる方も多数おられ、本当にありがたいことです。

これから河川を利用される方が増える季節ですが、皆さんに親しまれるきれいな淀川を維持できるよう、お一人お一人の心掛けをぜひお願いしたいと思います。

それでは、来月のレポートもお待ちしております。